

 評価のポイント

CL-新人.専門性の開発能力

[66-新人] 医療サービスの仕組み（医療保険、介護保険など）

1. 医療保険と介護保険の違いと種類について確認し、自身のことばで説明してみましょう。

以下のような理解、認識がなされることが期待される。

①医療機関の受診により発生した入院費や手術費といった医療費と、その一部又は全部を保険者が給付する仕組みの保険高額医療費による貧困の予防や生活の安定などを目的としている。公的医療保険（国民皆保険）と民間医療保険（任意）がある。

②介護保険は介護が必要な人を社会全体で支えるという目的で、高齢化社会が抱える介護問題を社会で負担することを目指して創設された。その種類は、公的介護保険と民間介護保険がある。介護保険を利用すると、少ない負担で介護サービスに関するさまざまな給付が受けられる。この保険は、40歳の誕生日の前日から保険料の支払い義務が生じ、以降は生涯に渡り保険料を支払う。

2. 診療報酬の意義と仕組みについて確認し、自身のことばで説明してみましょう。

以下のような理解、認識がなされることが期待される。

診療報酬は、主として、人件費や医薬品費、医療機器費、その他のランニングコストといった、医療機関が運営をおこなうための費用に使用される。診療報酬があることで、患者は経済的な負担が軽減され、安心して医療機関に通うことができ、医療機関も運営するための資金を得られる。保険医療機関及び保険薬局が保険医療サービスに対する対価として保険者から受け取る報酬である。診療報酬の内容は、①技術・サービスの評価、②物の価格評価（医薬品については薬価基準で価格を定める）である。診療報酬点数表では、個々の技術・サービスを点数化（1点10円）して評価する。診療報酬は2年ごとに改訂される。